

質問通告書

令和2年9月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質問要旨
1	小野寺道雄 (60分) 【一問一答】	<p>1 総合計画後期基本計画の策定について</p> <p>(1) 前期基本計画の主要指標の見通しと評価について伺う</p> <p>(2) 後期基本計画は、変化する社会経済情勢に的確に対応しながら、新たな総合計画を策定するとしているが、重点プロジェクト、分野別計画、まちづくりの進め方については、どのように考えているのか伺う</p> <p>(3) 地域協働体が策定しているまちづくり計画については、どのように考えているのか伺う</p> <p>(4) いわて県民計画地域振興プランとのリンクを考えているのか伺う</p> <p>2 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について</p> <p>(1) 第1期総合戦略について、これまでの取り組み内容の成果と課題をどのように捉えているのか伺う</p> <p>(2) 国、県の第2期総合戦略の内容を踏まえて、効果的な取り組みを検討するため、第1期総合戦略期間を1年間延長して、第2期総合戦略を策定するとしてきたが、国、県の総合戦略のどのような点を勘案して、新たな取り組み方向や具体的な施策を検討しているのか伺う</p> <p>(3) 総合計画後期基本計画との関連性は、どのように考えているのか伺う</p> <p>3 新たな県立高等学校再編計画後期計画(案)に対する対応について</p> <p>市では、岩手県教育委員会が示している計画(案)について、7月に岩手県知事に対して、再考されるよう強く要望されているが、岩手県教育委員会が示している計画(案)をどのように認識されているのか伺う</p>
2	佐々木久助 (60分) 【一問一答】	<p>1 学校給食の現状について</p> <p>地元食材の利用状況について伺う</p> <p>2 林業振興策について</p> <p>(1) 市の林業施策について伺う</p> <p>(2) 学校施設の木材利用内容について伺う</p> <p>(3) 地元産木材を利用した公共施設をつくる考えはないか</p> <p>3 自治組織の現状把握について</p> <p>自治会の現状をどのように把握しているのか伺う</p>
3	岡田もとみ (40分) 【一問一答】	<p>1 女性の社会参加を向上させる取り組みについて</p> <p>(1) 当市の男女平等の到達点と課題をどのように捉えているか</p> <p>(2) 市の幹部職員への女性の登用比率を高めるべきと考えるがいかがか</p> <p>2 女性が安心して働ける環境整備等の促進について</p> <p>新型コロナウイルス感染症が広がるもと、子どもの安全な生活と社会活動の維持に大きな役割を果たしている施設の環境整備等が求められている</p> <p>(1) 保育園・放課後児童クラブの「3密」を防ぐため、施設の面積基準を引き上げ、それに応じた取り組みを進める考えはないか伺う</p> <p>(2) 保育者・指導員の定期的なPCR検査を公的に受けられるようにする考えはないか伺う</p> <p>(3) 放課後児童支援員への慰労金を支給する考えはないか伺う</p>

4	<p>金野盛志 (60分) 【一問一答】</p>	<p>1 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策について (防止) (1) PCR検査等の拡充について伺う (2) インフルエンザの予防対策について伺う</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症拡大に係る経済対策について (経済) (1) 経済対策について伺う (2) タクシー業界等への支援について伺う</p> <p>3 公共交通政策について (1) デマンド交通の周知について伺う (2) 市内のデマンド交通の導入地域について伺う</p> <p>4 光回線について 民間事業者と市の関係について伺う</p>
5	<p>小岩寿一 (40分) 【一問一答】</p>	<p>1 コロナ禍における事業者への市の各種助成について 新型コロナウイルス感染症に関する市の助成事業について伺う</p> <p>2 災害対策について (1) 地区防災計画の策定の現状について伺う (2) コロナ禍における避難所運営のあり方について伺う (3) 避難所としての小中学校の体育館へのエアコン設置の状況について伺う</p> <p>3 保健福祉について 乳幼児健診における小児がんの早期発見のための取り組みについて伺う</p> <p>4 就職氷河期世代への支援について (1) 就職氷河期世代で就職できずにいる方への支援について伺う (2) 就職氷河期世代で就職できず、ひとり親に扶養されている家庭への支援について伺う</p>
6	<p>那須茂一郎 (40分) 【一問一答】</p>	<p>1 大東地域のスクールバスの運行について 運行計画は事前に十分検討されているか伺う</p> <p>2 公営企業 (水道事業会計分) の内部留保資金について 留保資金は十分なのか</p>
7	<p>千田良一 (60分) 【一問一答】</p>	<p>1 行財政について (1) 行政改革について 過去5年間の成果とそれをどう評価しているか (2) 令和元年度決算について ・ 財政面から見てどう分析しているか ・ 行政改革の見地から見てどう評価しているか (3) 今後の行財政運営について ・ 財政調整基金の枯渇危機をどう捉えているか ・ 今までの行政改革の手法では今後の財政危機に対応できないのではないか ・ ICT技術を取り入れた抜本的な改革を断行すべきではないか</p>

8	沼倉憲二 (60分) 【一問一答】	<p>1 新型コロナウイルス感染症に係る今後の対応について 世界的に蔓延し、さまざまな面で大きな影響をもたらしている新型コロナウイルス感染症は、いまだ収束のめどが立たない現状である</p> <p>(1) 市民の生命、生活を守る取り組みについて、現状をどう捉え対応し、今後どう備えていくのか</p> <p>(2) 地域経済を守る取り組みについて、現状をどう捉え対応し、今後どう備えていくのか</p> <p>(3) 当市のまちづくりの基軸となっているILC誘致への影響について、新型コロナウイルス感染症対策が世界の優先課題となり、各国でそのための膨大な財政支出を余儀なくされ、国民の願いも一日も早い新型コロナウイルス感染症の収束であると思われる中で、多額の財政負担を伴うILC誘致の見通しをどう捉えているのか</p> <hr/> <p>2 情報化への取り組みについて 情報化の進展は、新型コロナウイルス感染症による仕事、学校、医療を初め生活全般の変化をもたらし、一層そのスピードが上がり、新しい日常生活への転換が求められている</p> <p>(1) 情報化が急速に身近になっている現状への認識と今後の一関市の情報化への対応をどう考えているか</p> <p>(2) 情報化の基盤インフラである光ファイバ整備の経過とこれを生かした具体的な取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今まで光ファイバの整備は、施策として決して優先度が高くなかったが、急浮上した理由は何か ・ 光ファイバの整備により、市民生活はどう向上するのか ・ 直営ではなく多額の補助金を民間事業者に交付して整備する理由は何か <p>(3) 今後の新たな通信規格である5Gは、100倍のスピードによる高速大容量通信やネットワークの遅れが小さい低遅延、多数の機器と同時接続ができる多数同時接続を可能にし、社会全体を一変させると言われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行政内部の情報化と推進体制にどう取り組むのか ・ 5Gに対応した市内の整備をどう進めるのか <hr/> <p>3 日本遺産登録への対応について 文化庁が、地域の歴史的の魅力や特色を通じて我が国の文化や伝統を語るストーリーを認定し、整備、活用して国内外に戦略的に発信し、地域の活性化を図る制度に「日本遺産」がある</p> <p>全国104カ所が指定され、今年度で終了した</p> <p>(1) さまざまな遺産登録があるが、遺産登録を目指す目的と期待する成果は何か</p> <p>(2) 日本遺産に登録された平泉町・陸前高田市・気仙沼市・南三陸町・涌谷町による「みちのくGOLD浪漫—黄金の国ジパング、産金のはじまりの地をたどる—」に一関市が加わらなかったのはなぜか</p> <p>(3) 平泉文化と一関市の産金の歴史を、今後どう関連づけていくのか</p>
9	藤野秋男 (40分) 【一問一答】	<p>1 コロナ禍での生活向上策について 新型コロナウイルス感染症対策が長引く状況と言われている そこで「新しい生活様式」の実践を呼びかけている 既に生活環境や地域活動に大きく影響が出ていることから「新しい生活様式」を取り入れた中での生活向上策への対応について伺う</p> <hr/> <p>2 減免、免除による生活支援策について 多くの市民がコロナ禍によって生活や商売に影響が出ていることから各種の減免や免除制度の拡充策について伺う</p> <p>(1) 市がかかわる、税や各種の固定費に対する減免や免除の活用状況と対応の状況は</p> <p>(2) 今後の取り組みは</p>

10	岩 瀨 優 (4 0 分) 【一問一答】	<p>1 地方創生について 「地域未来構想 20 オープンラボ」活用について伺う</p> <p>2 若者世代への支援について 奨学金返還支援制度の対象拡大について伺う</p>
11	武 田 ユ キ 子 (4 0 分) 【一問一答】	<p>1 消防団の処遇について 昨今の異常気象による災害が頻繁に発生し、その規模も大型化する傾向にある中で、非常備消防の果たす役割は今後ますます重要となり、消防団の充実強化とともに処遇の改善が急務と捉えている 例を挙げると、消防団員は特別公務員として、報酬及び出動手当が支給されているが、仕事の危険性や大変さからすると微々たる金額である また、平成 22 年 3 月 24 日の横浜地裁の判決において、消防団員に報酬が支払われるようになった平成 20 年の条例改正以降は、消防団が本来業務のほか、本来業務との関連が疑われる活動につき、市民等から慰労などの趣旨で直接寄附金を受領することは違法となる余地があるとの司法判断が示され、従来からも、消防団への寄附には疑義が多かったが、この判決を受けて、全国で、消防団への寄附・協力金などを受け取することを禁じ、消防団への寄附を廃止した市町村が続出している中において、当市の一部地域では寄附を集めなければ消防団が成り立たないのか慣習的なのか、住民から寄附や協力金を集めているところがある 市当局は、このような現状を看過することなく、危険を顧みず「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき、地域の安全と安心を守るために活躍している消防団員の士気を削ぐことのないよう、消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の改正等を含め、消防団の処遇改善に取り組む必要があると考えるがいかがか (1) 市当局の現状認識は (2) 報酬、出動手当の支給額の見直しは (3) 消防団の寄附集め行為の現状（旧市町村ごと）と妥当性、監査委員の所見は (4) 寄附集め行為の禁止等について条例で定める考えは</p> <p>2 一関小学校の施設整備について 一関小学校の施設整備については、これまでも再三にわたり質問や要望をしてきたところであるが、今般は、7 月 2 0 日に行われた市長の記者会見で一関小学校の整備について、しっかりと計画を立ててこれからの学校のあるべき姿を示せるよう、他に誇れる学校を目指して検討したい、と述べたとの報道に大きな期待を持ちつつ以下について伺う (1) 住民の意向をどのように反映させるのか (2) いずれ建てかえが前提と考えるが、場所の選定も含め検討していくとする事由は何か (3) 木造を基本とした校舎を望むがいかがか</p> <p>3 トップウェルネス一関について 一関市地主町のトップウェルネス一関が、7 月 1 日から無期限で休館となって、多くの利用者が行き場を失った状況にある 市民の健康づくり、趣味、教養など、多彩な講座が楽しめるスポーツとカルチャーの総合施設としての大きな役割を果たしてきたトップウェルネス一関の運営存続を望む市民の声が多く寄せられているが、現在の状況はどうなっているのか伺う</p>

12	佐藤幸淑 (60分) 【一問一答】	<p>1 結婚、子育てに優しいまちづくりについて</p> <p>(1) 婚活支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 婚活支援事業の成果について伺う ・ 婚活支援事業の今後の展望や事業のあり方について伺う <p>(2) 子育て事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業主としての市役所の子育て支援について伺う ・ くるみん認定(子育てサポート企業認定)についての市の見解を伺う ・ くるみん認定の支援について伺う ・ 保育園入所の申請から決定までの期間について伺う ・ 保護者が求職中の保育について伺う ・ 保育の満足度を上げるための各団体との連携について伺う <p>2 自動販売機を活用した防災・防犯システムについて</p> <p>(1) 自動販売機を活用した防災・防犯システムの導入に至った背景と市長の考えを伺う</p> <p>(2) 今後の展開について伺う</p> <p>3 行政手続のデジタル化について</p> <p>ICTを活用した窓口業務などの簡素化・効率化の考えはないか伺う</p>
13	佐藤雅子 (60分) 【一問一答】	<p>1 グローバル人材育成プロジェクトについて</p> <p>(1) キャリア教育における地域に学び地域を育てる中学2年生を対象とした5日間の社会体験学習や中学生最先端科学体験研修、英語の森キャンプの実施について、今後の見通しを伺う</p> <p>(2) 令和2年度から小学校英語が教科化されることにより英語力の向上を図るための取り組みを伺う</p> <p>(3) 情報通信機等の導入による課題について伺う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員の指導力の向上をどのように図っているのか ・ 全ての教室にWi-Fiの整備は整っているか ・ 教員に対するタブレットの普及は万全か ・ 電子黒板の設置状況は ・ 家庭におけるネットワーク環境整備状況のアンケート調査の結果と課題について伺う <p>2 教育環境の整備について</p> <p>(1) トイレの洋式化、手洗い場の自動水洗化の進捗状況について伺う</p> <p>(2) 熱中症対策として各学校の教室、特別教室、図書館等のエアコン設置状況を伺う</p> <p>(3) 児童生徒に日常指導している新型コロナウイルス感染症対策について伺う</p> <p>3 避難所の新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(1) 災害時の避難所の増設について伺う</p> <p>(2) 避難所の感染防止対策のポイントについて伺う</p>
14	石山健 (40分) 【一問一答】	<p>1 市民センターの運営について</p> <p>(1) 市民センターの現状についてどのように認識しているか</p> <p>(2) 今後の課題と改善策について伺う</p> <p>(3) 新型コロナウイルス感染症の影響によって制約されている事業を把握しているか、また、その対応策は</p> <p>2 鳥獣被害の現状について</p> <p>鳥獣被害防止対策はどのように行っているか</p> <p>3 小学校統合による跡地利用について</p> <p>小学校統合による空き校舎、跡地の利活用はどのように検討しているか</p>

15	岩 渕 典 仁 (6 0 分) 【一問一答】	1 新型コロナウイルス感染症への対応について (1) 「新しい生活様式」の基盤整備について伺う (2) デジタル化の推進とデジタル人材の育成・確保について伺う 2 SDGsとSociety5.0の推進について (1) SDGs未来都市計画策定の進捗状況について伺う (2) SDGsの推進によるESG投資の可能性は (3) Society5.0に向けた未来技術導入の対応は 3 地域経済循環分析について (1) 地域経済循環分析の実施状況は (2) 地域経済振興策の課題は (3) 地域経済振興策の課題解決に向けての取り組みは
16	菅 野 恒 信 (4 0 分) 【一問一答】	1 コロナ・大不況における市民生活安定の施策について (1) 市内の雇用状況・支援策は (2) 生活保護周知・生活困窮者対策は (3) 行政区長・自治会長・民生委員の役割は (4) 新しい生活様式は「社会・地域の連帯」で取り組む考えはないか 2 萩荘赤猪子地区の太陽光発電所建設について (1) 進出する企業の計画と市の対応と住民説明会開催について伺う (2) 大きな規模の市有地貸与・市有林伐採契約を伺う (3) 脱炭素宣言の考えは 3 市の行政改革の抜本的転換について (1) 「コロナ以後の市政」の基本の検討は (2) 3次にわたる行政改革の総括と今後は (3) 指定管理・業務委託の改善は (4) 図書館・博物館の運営方針について伺う
17	永 澤 由 利 (6 0 分) 【一問一答】	1 コロナ禍の中での雇用対策について (1) 新型コロナウイルス感染症の影響による、非正規雇用などの就業についてどのように捉えているのか伺う (2) 雇用対策について伺う 2 和牛生産者の支援策について (1) コロナ禍における肉用牛肥育農家・繁殖農家の支援策について伺う (2) 国の和牛繁殖雌牛の増頭対策の状況について伺う 3 観光産業支援策の取り組みについて (1) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている宿泊業者への支援について伺う (2) SDGsをテーマにした教育旅行の対応について伺う 4 超高速情報通信基盤整備事業について 事業の進捗状況について伺う 5 子ども・高齢者いきいき住宅支援事業の拡大について 市産材を使用した住宅への補助を拡大すべきと考えるがいかがか